

団体情報	
団体番号	25
団体名	ラグビー部
所属人数（前年度）	5人

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 ラグビーの精神である「品位・情熱・結束・規律・尊重」を活動を通して体现する。松江を中心として、今ラグビーに関わっている人のラグビー活動の手助け及び、まだラグビーに関わっていない人への普及活動。
	活動内容	I. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 週1回の部での練習、週2回の松江地域での社会人を中心とした練習の計週3回の練習。また、松江クラブ（社会人クラブ）での練習試合、大会の出場。部員が不足、単独での試合や練習が厳しい中、松江クラブという社会人クラブを中心に試合、大会に出場した。毎回1時間という短い練習時間の中、個人の基礎的な練習は各個人に任せることで、練習では複数人でこそ意味のある練習を行うことができています。経験者が練習メニューをSNSや自身の経験をもとに考案・検討し、コーチのいない練習でも実りのある内容にしている。 ②社会や地域貢献活動 松江ラグビースクール（小・中学生）への指導、練習の手助け。松江高専や医学部ラグビー部の初心者への指導、練習の手助け。週に1度、社会人、大学生、高校生、高専生、中学生、小学生が合同で行う基礎的な練習に参加し、松江市内のラグビー活動に積極的に参加している。また、経験者の少ない松江高専や島根大学医学部ラグビー部の初心者への指導や練習の相手役、不定期で地元の小・中学生のスクール活動の練習の手助けを行っている。以上で、衰退する島根県内のラグビーに関する競技人口を増やすことや県内全体のラグビーへの理解度を高めている。 ③その他アピールできること 米子ラガーなど他地域の人手不足に応じて試合に出場。交流がほとんどなかった島根大学医学部や松江高専との部としての連携。島根県内だけでなく、競技人口の少ない近隣地域でも活動を行い、県内でも医学部や松江高専と交流、及び社会人クラブへの所属は、県内外の人脈形成・松江を中心としたラグビー活動普及に貢献している。    II. 活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。） 社会人ラグビーである米子ラガー、松江クラブ、国体予選に出場

			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥100,408	
		入部(会)金		円／人（年額）
		部(会)費	¥25,000	5000円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）		
		活動・イベント収入		
		寄付金		
		スポンサー収入		
		その他		
		収入合計	¥125,408	
	支出	備品等購入費		
		施設等利用料		
		大会等参加費		
		広報活動費	¥500	
		交際費		
		交通費		
		その他		
		支出合計	¥500	
	差引収支		¥124,908	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	
	学外の団体等への要望	

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。